

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 秩父鉄道株式会社

コード番号 9012 URL <http://www.chichibu-railway.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 赤岩 一男

TEL 048-523-3311

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,333	2.9	55	51.4	47	87.0	46	82.4
24年3月期第1四半期	1,296	△6.6	36	△35.4	25	△45.6	25	△39.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 42百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 63百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.15	—
24年3月期第1四半期	1.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	22,974	9,278	40.3	623.21
24年3月期	23,238	9,235	39.7	620.30

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,267百万円 24年3月期 9,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,950	3.2	170	5.6	150	8.7	140	2.2	9.41
通期	5,700	1.9	240	11.1	200	8.7	180	△1.1	12.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	15,000,000 株	24年3月期	15,000,000 株
25年3月期1Q	129,138 株	24年3月期	128,625 株
25年3月期1Q	14,871,202 株	24年3月期1Q	14,884,266 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. 補足情報	9
(参考) 鉄道事業輸送人員と輸送収入及び貨物トン数と貨物収入.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、鉄道事業を中心に輸送の安全確保を最優先に取り組み、営業活動ではイベントの実施や沿線市町・同業他社などと連携した積極的な誘客活動を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

当第1四半期は、観光事業においてゴールデンウィークや6月の天候不順により売上の伸び悩みもありましたが、連結累計期間の営業収益は1,333百万円、前年同期に比べて2.9%増加いたしました。営業利益は前年同期比51.4%増の55百万円、経常利益は前年同期比87%増の47百万円、四半期純利益は前年同期比82.4%増の46百万円となりました。前年同期の東日本大震災の影響による落ち込みからの回復傾向もみられるものの、経営環境は依然厳しい状況が続いております。

セグメントの業績は次のとおりです。

[鉄道事業]

旅客部門におきましては、わくわく鉄道フェスタや関係団体などと協力したハイキング等を実施し収益の向上を図った他、前年同期における東日本大震災の影響からの回復傾向もあり定期、定期外収入とも前年同期に比べて増加いたしました。

貨物部門におきましては、継続的に安定したセメント需要を受け、堅調に推移いたしました。

一方、営業費用においては、電力不足に対応した運行本数の削減を通常運行に戻したことによる電力使用量の増及び修繕費の増加等により前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、営業収益は前年同期比2.8%増の836百万円、営業損失は10百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業におきましては、分譲地販売や請負工事が減少し、営業収益は前年同期比10.4%減の129百万円、営業利益は70百万円となりました。

[観光事業]

観光事業におきましては、ゴールデンウィークや6月の天候不順等の影響を受け、営業収益は前年同期比8.3%減の62百万円、営業損失は7百万円となりました。

[バス事業]

バス事業におきましては、前年同期の東日本大震災の影響を脱しつつあり、当期の営業収益は前年同期比26.4%増の112百万円、営業利益は0百万円となりました。

[その他事業]

その他事業におきましては、営業収益は前年同期比0.6%減の297百万円、営業損失は1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における財政状態について、総資産は、流動資産のその他に含まれる未収金の減少等により、前連結会計年度末に比べ263百万円減少し、22,974百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度に比べ306百万円減少し13,695百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、9,278百万円となり自己資本比率は40.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	703,047	814,954
受取手形及び売掛金	386,284	378,313
分譲土地建物	349,771	340,832
商品及び製品	27,458	28,995
原材料及び貯蔵品	57,882	97,195
その他	373,257	28,858
貸倒引当金	△8,768	△10,590
流動資産合計	1,888,934	1,678,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,226,995	13,227,334
減価償却累計額	△8,698,374	△8,746,924
建物及び構築物（純額）	4,528,620	4,480,410
機械装置及び運搬具	5,150,342	5,073,922
減価償却累計額	△4,541,572	△4,456,531
機械装置及び運搬具（純額）	608,770	617,391
土地	15,595,321	15,595,321
その他	625,355	627,429
減価償却累計額	△568,180	△570,606
その他（純額）	57,174	56,822
有形固定資産合計	20,789,887	20,749,946
無形固定資産	36,280	34,393
投資その他の資産		
投資有価証券	474,946	469,497
繰延税金資産	1,408	1,368
その他	63,014	61,790
貸倒引当金	△16,277	△20,867
投資その他の資産合計	523,091	511,788
固定資産合計	21,349,258	21,296,128
資産合計	23,238,192	22,974,688

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,042	199,745
短期借入金	1,160,683	1,220,000
1年内返済予定の長期借入金	1,286,717	1,282,548
未払法人税等	9,468	3,182
未払消費税等	37,979	43,500
繰延税金負債	205	184
賞与引当金	198,787	112,552
その他	830,403	743,934
流動負債合計	3,939,287	3,605,647
固定負債		
長期借入金	2,828,616	2,898,319
繰延税金負債	130,646	129,118
再評価に係る繰延税金負債	5,318,213	5,318,213
退職給付引当金	1,476,367	1,453,491
特別修繕引当金	—	5,200
長期預り金	309,118	285,883
固定負債合計	10,062,962	10,090,225
負債合計	14,002,250	13,695,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	21,998	21,998
利益剰余金	△1,059,264	△1,012,358
自己株式	△27,905	△27,994
株主資本合計	△315,171	△268,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,646	236,726
土地再評価差額金	9,299,294	9,299,294
その他の包括利益累計額合計	9,539,940	9,536,020
少数株主持分	11,173	11,149
純資産合計	9,235,942	9,278,814
負債純資産合計	23,238,192	22,974,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業収益	1,296,018	1,333,663
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	931,658	954,117
販売費及び一般管理費	327,870	324,302
営業費合計	1,259,528	1,278,420
営業利益	36,490	55,243
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	5,903	4,728
物品売却益	354	—
土地物件貸付料	488	1,508
助成金収入	1,373	2,548
貸倒引当金戻入額	84	1,872
その他	5,053	3,987
営業外収益合計	13,264	14,650
営業外費用		
支払利息	23,234	21,243
その他	1,255	1,393
営業外費用合計	24,489	22,636
経常利益	25,265	47,257
特別利益		
固定資産売却益	708	—
工事負担金等受入額	20,933	—
補助金受入額	—	200
特別利益合計	21,641	200
特別損失		
固定資産圧縮損	20,933	200
固定資産除却及び撤去費	—	36
特別損失合計	20,933	236
税金等調整前四半期純利益	25,973	47,221
法人税、住民税及び事業税	323	300
法人税等調整額	△10	38
法人税等合計	313	338
少数株主損益調整前四半期純利益	25,659	46,882
少数株主損失(△)	△60	△23
四半期純利益	25,720	46,905

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,659	46,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,938	△3,920
その他の包括利益合計	37,938	△3,920
四半期包括利益	63,598	42,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,646	42,985
少数株主に係る四半期包括利益	△48	△23

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	811,975	143,017	67,964	88,994	1,111,951	184,066	1,296,018	—	1,296,018
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	1,984	1,656	137	5	3,783	115,251	119,034	△119,034	—
計	813,960	144,673	68,101	88,999	1,115,735	299,318	1,415,053	△119,034	1,296,018
セグメント 利益又は損 失(△)	△1,954	78,852	△85	△16,984	59,827	△26,333	33,494	2,996	36,490

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,996千円には、固定資産未実現損益の消去額250千円、セグメント間取引消去2,745千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	834,584	128,016	62,304	112,491	1,137,396	196,267	1,333,663	—	1,333,663
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	1,921	1,656	173	—	3,751	101,262	105,013	△105,013	—
計	836,506	129,672	62,478	112,491	1,141,148	297,529	1,438,677	△105,013	1,333,663
セグメント 利益又は損 失(△)	△10,480	70,210	△7,565	43	52,207	△1,780	50,426	4,817	55,243

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、索道事業、タクシー事業、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4,817千円には、固定資産未実現損益の消去額223千円、セグメント間取引消去4,593千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

			当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	増減率 (%)
旅 客 人 員	定 期	千 人	1,505	1,485	1.3
	定 期 外	〃	695	643	8.1
	計	〃	2,201	2,129	3.4
貨 物 ト ン 数		千 ト ン	449	450	△ 0.3
旅 客 収 入	定 期	百 万 円	211	211	0.1
	定 期 外	〃	296	271	9.2
	計	〃	508	482	5.2
貨 物 収 入		〃	266	266	0.1